

## 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

### ◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

### ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 ( 17 : 00 ~ 18 : 30 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 山本、坂下、早川、宮本、小竹林、龍崎、小川、朝日

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	6	0	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	6	0	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	6	0	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	6	0	1	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	基本情報や ADL 情報を基に、利用者情報についての共有を図っている。
②	地域包括支援センター職員等と共に本人及び家族と共に課題抽出を行い、支援に繋げている。
③	初回訪問前にケアマネジャーと職員が順次顔合わせを行い、序々に関係性を作っている。情報を職員間で共有しながら、共感の態度で接している。通い時は他者とコミュニケーションが図れるよう、話の間に入るなどの配慮を行っている。
④	受容と共感の姿勢で傾聴を行っている。結論を急がず、課題と要望を伺い、支援の提案を行っている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
認知症からサービスの必要性への理解が低く、受け入れてくれないケースがある。サービスの中で課題が見つかる場合も多い。サービスを通じ信頼関係や馴染みの関係を築けるよう支援を行っている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
見えていない課題や	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 ( 17 : 00 ~ 18 : 30 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 山本、坂下、早川、宮本、小竹林、龍崎、小川、朝日

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	7	1	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	8	0	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	0	0	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	4	1	0	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

① 本人及び家族と検討し、現状の課題における半年を基準とした目標を設定している。  
 ② 本人及び家族と検討し、当面の課題における 3 ヶ月を基準とした目標を設定している。  
 ③ 生活に支障となっている部分を支援し、出来ることは自分でして頂くことで、自立した生活が送れるよう関わりをもっている。  
 ④ 日々の申し送りにてサービス提供の振り返りを行っている。職員間で意見を出し合い、必要に応じ家族や医師に意見を求めながら対応している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

① 本人の思いなど表面的なことは聞いても、心の内まで話して頂けているか分からないケースもある。我々が汲み取れていない思いもあるかもしれない。支援の中で理解を深めていきたい。  
 ② 同上  
 ③ 同上

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

信頼関係が薄いのか深く介入が出来ていない。ご家族も分からない部分があるが、適宜関係者と情報交換しながら支援を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 ( 17 : 00 ~ 18 : 30 )

3. 日常生活の支援

メンバー 山本、坂下、早川、宮本、小竹林、龍崎、小川、朝日

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	5	3	0	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	7	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	3	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	5	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	6	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	馴染みの店や嗜好品確認、趣味など利用者毎に概ね把握している。また生活上のリスク等も考慮し、必要な方には緊急連絡装置を設置している。
②	食事の好みや個別の入浴支援、排泄の見守り等支援出来ている。
③	不穏時の行動分析や奥ゆかしい表現をされる方への対応など、ミーティングにて検討している。
④	都度、ミーティングにて共有している。
⑤	都度、ミーティングにて共有し、実践している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	我々が汲み取れていない思いがあるかもしれない。支援の中で理解を深めていきたい。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 ( 17 : 00 ~ 18 : 30 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 山本、坂下、早川、宮本、小竹林、龍崎、小川、朝日

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	0	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	7	1	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	6	0	1	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	3	4	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	生活歴、馴染みの店や知人について概ね把握している。関わりの中で関係性が良好に維持されているか適時確認を行っている。
②	同上
③	訪問の際など、会話の中で地域との関係性が良好に保たれているか適時確認を行っている。
④	支援の一つとして近隣の方や民生委員と交流を図っている。また、利用者の現状について家族から近隣の方に情報開示して頂くことで、適時支援して頂けるよう働き掛けを行っている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	我々が汲み取れていない思いがあるかもしれない。支援の中で理解を深めていきたい。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 ( 17 : 00 ~ 18 : 30 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 山本、坂下、早川、宮本、小竹林、龍崎、小川、朝日

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	4	1	0	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	6	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	5	0	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	4	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	本人を支える地域資源(行きつけのコンビニ、趣味の DVD レンタルや図書館利用、買物に行けない方への移動販売車利用等)を活用している。
②	本人の要望や状況に応じ、適宜「通い」「訪問」「宿泊」を提供している。
③	日々の変化は都度ケース記録に入力しており、ミーティングにて情報共有すると共に対応を確認している。
④	体調不良や緊急時など、病院受診に変更したり、訪問回数を増やす等対応行っている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 ( 17 : 00 ~ 18 : 30 )

6. 連携・協働

メンバー 山本、坂下、早川、宮本、小竹林、龍崎、小川、朝日

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	6	0	0	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	7	0	0	8
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	3	5	0	0	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	6	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	適宜、会議を行っており、医師の参加が困難な場合は意見を頂いている。
②	地域包括支援センター主催の事例勉強会に参加している。
③	自治会の総会、清掃活動やバーベキュー、地区防災訓練に参加している。
④	ボランティアの受入や秋祭への来場呼び掛けなど、地域の方がお越し頂けるよう働き掛けを行っている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 ( 17 : 00 ~ 18 : 30 )

7. 運営

メンバー 山本、坂下、早川、宮本、小竹林、龍崎、小川、朝日

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	4 人	2 人	人	8 人

前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み結果
	有事の再などにおける自治会の方との連絡体制を整え、潤滑な避難誘導が行えるよう取組みを進める。
	自治会との具体的な連絡体制の構築には着手出来ていないが、若杉南と若杉中自治会に AED 講習を呼び掛ける他、各講習やメディアを通じ福祉避難所として認知して頂けるよう PR を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	5	1	0	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	0	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	0	0	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	7	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	ミーティング時などに、サービスの提供状況や提供時間など検討・調整を行っている。
②	苦情は聞かれていないが、要望等についてミーティングなどで検討を行い、情報共有している。
③	ミーティングなどで検討を行い対応を確認している。また運営推進会議で報告を行い、指導頂いている。認知症サポーター講習や RUN 伴に参画し、認知症の啓発活動を行っている。自治会に AED 講習を呼び掛ける他、福祉避難所として認知して頂けるよう働き掛けを行っている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	福祉避難所としての機能を生かし、地域活動に参画していきたい。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 ( 17 : 00 ~ 18 : 30 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 山本、坂下、早川、宮本、小竹林、龍崎、小川、朝日

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	2 人	人	1 人	8 人

前回の改善計画	地域連絡会の開催があれば参加していきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	困難事例に対し包括支援センターと連携を図り、個別ケア会議を開催して頂いた。各関係機関と情報共有を図り、問題解決に取り組んだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	4	1	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	5	0	1	8
③	地域連絡会に参加していますか	2	5	0	1	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	5	1	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	研修計画の基、毎月 質の向上に関する施設内研修を実施している。参加出来ない職員へは資料を配布し、伝達を行っている。施設外研修においては、リスクマネジメント研修など必要に応じ受講している。また介護技術講習会に参加出来るよう、参加日の調整を行っている。
②	④同上
③	包括支援センターと連携し、個別ケア会議を開催している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 ( 17 : 00 ~ 18 : 30 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 山本、坂下、早川、宮本、小竹林、龍崎、小川、朝日

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	0	0	0	8
②	虐待は行われていない	8	0	0	0	8
③	プライバシーが守られている	6	2	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	2	0	0	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	3	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	行っていない。虐待に繋がらないよう日々職員同士注意し合っているし、定期的な研修を開催している。
②	同上
③	守られている。写真の掲載等は同意書を頂いている。個人情報の持ち出しや口外しないよう定期的な研修を開催している。
④	活用している。
⑤	守られている。写真の掲載等は同意書を頂いている。個人情報の持ち出しや口外しないよう定期的な研修を開催している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 弥生福祉会	代表者	小川 弥仁	法人・ 事業所 の特徴	福井市郊外の住宅地に立地し、同じ建物内には居宅介護支援事業所、通所介護事業所を併設しており、隣接する同法人が運営する特別養護老人ホームと共に協力体制が築けています。住み慣れた街（自宅）で暮らし続けたいという願いに寄り添い、個別の事情に合わせて柔軟に「通い」「訪問」「宿泊」のサービスを組み合わせ、ひとり一人の暮らしを365日、24時間支援しています。地域との関わりを大切にし、祭りや清掃活動、防災訓練といった法人イベント及び地域のイベントを通じ交流を深めています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 やよいの里	管理者	山本 幹大		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	4人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			事業所職員が個々に個人評価を行っている。職員自身の視点で評価されたものを事業所として取りまとめ、職員全員で確認している。事業所の実状や他事業所との比較など判断が難しい点もあるが、自己評価やヒヤリングにて可否の判断が行えている。項目や職員によっては「あまり出来ていない」といった評価がある。なぜそうなったのか意見を拾い上げ、改善に繋げる。	自己評価での「あまり出来ていない」といった意見を拾い上げ、多角的に検討し改善に繋げる。
B. 事業所のしつらえ・環境			事業所内、整理整頓されており、衛生的で落ち着いた環境が整っている。玄間も開放的な作りとなっている。祭りや研修の呼び掛け、地域活動への参加など、地域との交流が図れており、より良い関係づくりに取り組んでいる。	
C. 事業所と地域のかかわり			活動を継続し、地域との関わりをより深めて頂きたい。	

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域連絡会の開催があれば参加していきたい。	各イベントへの参加や利用者馴染みの店等への外出など、地域との関わりを大切にしている。個別ケア会議の参加など、地域で支える働き掛けを行っている。	地域ケア会議で事例を検討されているが、どんな小さな気付きでも良いので地域包括支援センター等に相談を行い、地域全体での支援に繋がるよう地域ケア会議への打診を行って頂くと良いと思われる。民生委員と情報共有が図れるよう、各地区担当の民生委員名簿の情報開示を得るなど、事業所と民協が連携出来る体制作りを検討したい。	地域全体で利用者支援が行えるよう、積極的に地域ケア会議の打診を行い参加する。また、民生委員との連携を図り、潤滑な支援に繋げる。
E. 運営推進会議を活かした取組み			事例の報告はされているが、会議で検討には至っていない。事例のひもときとなるよう会議を活用すると良いと思われる。	地域の視点での意見を頂き、地域全体で課題を解決出来るよう検討を行う。
F. 事業所の防災・災害対策	有事の際などにおける自治会の方との連絡体制を整え、潤滑な避難誘導が行えるよう取組みを進める。	自治会との連絡体制構築には繋がらなかったが、毎年地区防災訓練の通報訓練に参加している。利用者と共に避難訓練にも参加しており、今後もより密な参画が出来るよう検討している。	本年度は福井市防災訓練の中心地区となっている。各地区の1次避難所、各機関との連携を企画しており、福祉避難所の訓練参加も案として考えている。	非常災害対策計画を策定し、有事の際の潤滑な避難・連携が図れるよう取組みを行う。

